

貸借対照表

株式会社 ラストコール

平成21年8月31日現在

単位:円

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【 流 動 資 産 】	[1,671,971,977]	【 流 動 負 債 】	[536,532,487]
現金及び預金	71,818,875	買掛金	313,915,941
売掛金	380,099,793	1年内返済予定の 長期借入金	60,000,000
商品	731,744,567	未払金	106,326,749
前払費用	1,580,734	未払費用	56,289,797
未収入金	35,293,716		
立替金	128,440		
預け金	75,548,238		
仮払金	60,305		
繰延税金資産	379,477,309		
貸倒引当金	3,780,000		
【 固 定 資 産 】	[778,513,347]	【 固 定 負 債 】	[70,000,000]
(有形固定資産)	(447,252,907)	長期借入金	70,000,000
建物	347,356,430		
什器備品	99,896,477		
(無形固定資産)	(72,800)	負債合計	606,532,487
電話加入権	72,800	純 資 産 の 部	
(投資その他の資産)	(331,187,640)	【 株 主 資 本 】	[1,843,952,837]
出資金	1,000,000	(資 本 金)	80,000,000
長期前払費用	681,238	(利 益 剰 余 金)	1,763,952,837
敷金・保証金	328,625,451	その他利益剰余金	1,763,952,837
繰延税金資産	880,951	繰越利益剰余金	(1,763,952,837)
		純 資 産 合 計	1,843,952,837
資 産 合 計	2,450,485,324	負債純資産合計	2,450,485,324

【重要な会計方針】

1．たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しております。

2．減価償却資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産

旧定率法を採用しております。

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法を採用しています。

平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

(2) 長期前払費用

均等償却を採用しております。

3．引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により計上しております。

4．消費税等の会計処理

税抜方式によっております。